

## 第一、二号研修 カリキュラム一覧表

### 基本研修（講義）

大項目	中項目	時間数	時間数
人間と社会	個人の尊厳と自立	0.5	1.5 時間
	医療の倫理	0.5	
	利用者や家族の気持ちの理解	0.5	
保健医療制度とチーム医療	保健医療に関する制度	1.0	2.0 時間
	医行為に関する法律	0.5	
	チーム医療と介護職との連携	0.5	
安全な療養生活	たんの吸引や経管栄養の安全な実施	2.0	4.0 時間
	救急蘇生法	2.0	
清潔保持と感染予防	感染予防	0.5	2.5 時間
	職員の感染予防	0.5	
	療養環境の清潔、消毒法	0.5	
	滅菌と消毒	1.0	
健康状態の把握	身体・維持の健康	1.0	3.0 時間
	健康状態を知る項目(バイタルサインなど)	1.5	
	急変状態について	0.5	
高齢者及び障害児・者の「たんの吸引」概論	呼吸の仕組みとはたらき	1.5	11.0 時間
	いつもと違う呼吸状態	1.0	
	たんの吸引とは	1.0	
	人工呼吸器と吸引	2.0	
	子どもの吸引について	1.0	
	吸引を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	0.5	
	呼吸器系の感染と予防(吸引と関連して)	1.0	
	たんの吸引により生じる危険、事後の安全確認	1.0	
	急変、事故発生時の対応と事前対策	2.0	
高齢者及び障害児・者の「たんの吸引」実施手順解説	たんの吸引で用いる器具・器材とその仕組み、清潔の保持	1.0	8.0 時間
	吸引の技術留意点	5.0	
	たんの吸引に伴うケア	1.0	
	報告及び記録	1.0	

高齢者及び障がい児・者の「経管栄養」概論	消化器系の仕組みとはたらき	1.5	10.0 時間
	消化・吸収とよくある消化器の症状	1.0	
	経管栄養法とは	1.0	
	注入する内容に関する知識	1.0	
	経管栄養実施上の留意点	1.0	
	子どもの経管栄養について	1.0	
	経管栄養に係る感染と予防	1.0	
	経管栄養を受ける利用者や家族の気持ちと対応、説明と同意	0.5	
	経管栄養により生じる危険、注入後の安全確認	1.0	
	急変、事故発生時の対応と事前対策	1.0	
高齢者及び障がい児・者の「経管栄養」実施手順解説	経管栄養で用いる器具・器材とその仕組み、清潔の保持	1.0	8.0 時間
	経管栄養の技術留意点	5.0	
	経管栄養に必要なケア	1.0	
	報告及び記録	1.0	
合 計			50.0 時間

### 基本研修（演習）

科 目	回 数
口腔内の喀痰吸引	5 回以上
鼻腔内の喀痰吸引	5 回以上
気管カニューレ内の喀痰吸引	5 回以上
胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	5 回以上
経鼻経管栄養	5 回以上
救急蘇生法	1 回以上

### 実地研修

科 目	回 数
口腔内の喀痰吸引	10 回以上
鼻腔内の喀痰吸引	20 回以上
気管カニューレ内の喀痰吸引	20 回以上
胃ろう又は腸ろうによる経管栄養	20 回以上
経鼻経管栄養	20 回以上

※第一号は5行為、第二号は4行為までの任意の行為